

にて生産管理が盛んに採用され、これに鑑み「生産管理に関する懇談会」を開催した。四月には厚生省の提唱の下に、映画に依つて労働大眾の政治、經濟、科學、教育、文化的素質の向上を計ることと共に他面健全なる労働運動、殊に組合運動の健全化を發達を期すため、労働運動に関する啓蒙的映画の作製に関する懇談会を開催する他、「労働問題懇談会」を開催して労働問題の研究に資するところがあつたが、六月には從前一部の關係者のみの利用に委されたので本會圖書館を公開して一般労働大眾の便宜に供するに至つた。

引き續き、同月には「新らるべき時代の進展に鑑み、一般労働大眾の教養を高め社會奉公を涵養し、以て中正な

思想の把握と健全なる労働組合運動の助長發展に資するため、第一回「労働文化講座」を開設し、森戸辰男氏、岡田宗司氏、堀眞琴氏その他の諸氏を講師として開講して非常な好評を博したが、更に「新文化講演會」なる名稱の下に短期講習會を開催し、大河内一男氏、藤林敬三氏等を講師として之の第一回講習會を開講した。

以上の如く、終戰後の混亂と労働攻勢の眞唯中に、労資協調の根本精神を以て「民主的産業平和の實現を圖るため着々とその活動を押し進めて行つた。

第三項 役員の改選と新事業計畫

前述の如く、協調會は終戰後の新事態に即應して元の活動を開始したが、云れど同時に役員の人選に至全面的